



2020年10月1日

各 位

会社名 株式会社テ・ウエスタン・セラピ テクス研究所
代表者名 代表取締役社長 日高 有一
(コード番号: 4 5 7 6)
問合せ先 経営企画室長 山北 真子
TEL 0 5 2 - 2 1 8 - 8 7 8 5

当社子会社（日本革新創薬株式会社）による未熟児網膜症等診断薬に 関するライセンス契約締結のお知らせ

当社の連結子会社である日本革新創薬株式会社（以下、「JIT」）は、国立大学法人東京農工大学及び有限会社ペプチドサポート（以下合わせて「ライセンサー」）から独占の実施権許諾を受けた未熟児網膜症やアナフィラキシーショック等の診断・検査に関する特許（以下、「本特許」）について、中華人民共和国、香港特別行政エリア、台湾地域における独占の実施権を、Splendor Health International Limited（本社：香港、以下「スプレnder」）に再許諾するライセンス契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

JITは、未熟児網膜症治療及び診断に関する特許を東京農工大学と共有し、同大学及び東京バイオマーカー・イノベーション技術研究組合（Tokyo Biomarker Innovation Research Association; TOBIRA、以下「TOBIRA」）と未熟児網膜症治療薬及び診断薬の研究開発を目的とした研究を共同で推進しております。それに関連して、東京農工大学は、ペプチドサポートとの間で診断機器への実装を目的とする診断薬の研究開発を進め、その成果として本特許が出願されており、JITは本特許の独占の実施権について許諾を受けております。今回は、この権利をスプレnderに再許諾することといたしました。JITは、全世界の権利を有しておりますので、中国、香港、台湾以外の地域についてもライセンスアウト活動を進めてまいります。

昨今、より適切な治療を目指して、特定の医薬品に対して有効性を示す患者さんのプロファイルを事前に確認した上で、十分な効果が期待される患者さんに当該医薬品を投与する個別化医療が注目されています。その実現には、適切な診断が非常に重要であり、そのための診断薬の開発が求められております。今後、TOBIRA 及びライセンサーの指導を得ながら、スプレnderは診断薬の開発を行います。また、JITは未熟児網膜症治療薬の開発を継続して進めてまいります。

未熟児網膜症は、出生時の体重が1,000g未満の場合ほぼ100%、1,500g未満の場合約

60%の割合で発症するともいわれている、失明を含む高度の視力障害を来す可能性のある病気です。現在、有効な医薬品は存在せず、新生児ないし乳児の眼にレーザーを照射するという治療が行われていますが、患者様の治療満足度は必ずしも高くなく、有効な治療薬が強く求められています。

アナフィラキシーショックは、アレルゲンなどが体内に入ることによって、複数の臓器や全身にアレルギー症状が表れ、場合によっては致命的な状況に陥る過敏反応が起こるアナフィラキシーのうち、血圧低下や意識レベルの低下、失神を伴うなど、特に重症の場合をいいます。ピーナッツや蕎麦によるものが代表例となります。

JIT は、本契約に基づき、契約一時金並びに開発段階等に応じたマイルストーン、製品の販売後はロイヤリティを受領する予定です。

なお、本件による 2020 年 12 月期業績予想の変更はありません。

以 上

Splendor Health International Limited について

同社は、中国 Rosso Investments Limited (以下、「Rosso グループ」) の完全子会社です。Rosso グループは、小児科、泌尿器科などに重点をおき、学術活動にも力を入れている製薬グループです。グループには、輸入医薬品の専門メーカーである Shenzhen Rosso Pharmaceutical などがあります。

(1)名称	Splendor Health International Limited
(2)代表者	CEO : JIN WEI
(3)所在地	RM 904A, 9F, Ocean Center Harbour City, Kowloon Hongkong
(4)設立年月	2015 年 10 月
(5)純資産	HK\$187,400,000 (2019 年 12 月期)
(6)事業内容	医薬品医療用品の貿易事業及び投資事業